

学校経営案

1 教育目標

知的障害のある児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を行い、それぞれの自立と社会参加を目指す。

<目指す児童生徒像>

- | | |
|--------------------------|------------|
| (1) 心身ともに健康でたくましい児童生徒 | (じょうぶな子ども) |
| (2) 明るく素直な心でみんなと助け合う児童生徒 | (あかるい子ども) |
| (3) 自分の力で最後までやり抜く児童生徒 | (がんばる子ども) |

2 基本方針

児童生徒の人権を尊重しながら、児童生徒個々の能力を最大限に伸張し、思いやりの心と生きるたくましさを育成する。

3 今年度の重点事項

- (1) 児童生徒の基本的な生活習慣の確立と生徒指導の徹底
- ・規則正しい生活習慣の定着と心身の健康維持のための配慮と指導
 - ・礼儀と思いやり、規範意識等、道徳的心情と実践的態度の育成
 - ・感染症予防の徹底等、安全・安心な学習環境の確立

教師が児童生徒とともに実践する3つの行動：「あいさつ」・「時間厳守」・「尊重」

- (2) 新学習指導要領に即し、児童生徒の心身の調和的発達を目指す日々の授業改善
- ・ねらいを明確にした地域学習の充実
 - ・主体的な学びにつながる授業構築と個に応じた指導・支援の工夫
 - ・卒業後の望ましい姿を見据えた、各学年・学部でのキャリア教育の推進
- (3) 教育課程の改善と適切な実施
- ・小・中学部の図工・美術科の設置と読書指導の推進
 - ・高等部普通科選択コース別学習と職業学科教育課程の検証と改善
 - ・将来展望に基づいた校舎改築の準備推進
 - ・社会状況の変化に迅速かつ柔軟に対応した教育活動の実施

4 経営評価の視点

- (1) 保護者や施設との連携を基に、健全な生活習慣づくりと適切な生徒指導がなされたか。
- (2) キャリア教育の全体計画と新学習指導要領に基づいた児童生徒主体の教育がなされたか。
- (3) カリキュラムマネジメントについての全職員への意識付けと適切な実施がなされたか。